



桃山学院大学
St. Andrew's University

2025年3月4日

報道関係各社 御中

桃山学院大学 経済学部 | 公開学術研究会

「第3回 桃山経済研究会」

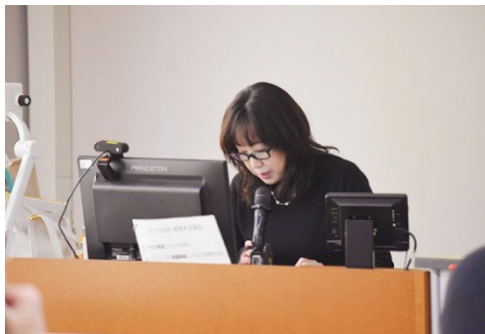
～現代経済と産業の諸論点～

3月19日(水)開催

【本件ポイント】

- ◎桃山経済研究会は、桃山学院大学経済学部が主体となり、**学内外との研究交流を通じて、研究・教育活動の活性化をはかることを目的**として活動。
- ◎2024 年3月に第1回、5月に第2回の桃山経済研究会を開催し、**教員の研究報告及び活発な質疑応答を実施**。
- ◎3回目となる今回の桃山経済研究会では、**公開学術研究会のかたちで参加対象を拡大しての開催となります**。
地域の方々や高校教員・生徒など幅広くご参加いただき、経済学部教員の研究を紹介し、現代経済と産業の行方について、皆さんとともに考える機会にします。
- ◎第 1 報告では、金融政策の論点を理論と現実経済のつながりから概観し、ケインズ理論から最新理論までの流れを整理しながら理解を深めます。第 2 報告では、アスベスト問題に焦点を当て、生産過程での被害に加え、分業を通じた影響の拡大について考察します。特に、国際競争力を持つ日本造船業に注目し、その影響を検討します。

<第1回桃山経済研究会の様子> (2024年3月実施)



<第2回桃山経済研究会の様子> (2024年5月実施)



【詳細】

企 画 名 : 公開学術研究会 <第3回 桃山経済研究会 ～現代経済と産業の諸論点～>
主 催 : 桃山学院大学経済学部・桃山経済研究会
U R L : <https://sites.google.com/view/momoyamaecon>
開 催 日 程 : 2025 年 3 月 19 日(水) 10:00～12:15(予定)
開 催 場 所 : 桃山学院大学 和泉キャンパス2号館:ハイビジョンシアター(2-301 教室)
対 象 : 地域の方々・高校教員・生徒など、どなたでもご参加いただけます。(申込不要／入退場自由)
お問い合わせ : 0725-92-7062(学部事務室)

<プログラム>

■趣旨説明 (10:00～10:05) : 司会 山川俊和 (桃山学院大学 経済学部教授)
■第1報告 (10:05～11:05) : 「マクロ金融政策分析の変遷:理論と現実」
井田大輔 (桃山学院大学 経済学部教授 | 専門分野:金融政策・金融論)
<休憩 (10 分)>
■第2報告 (11:15～12:15) : 「造船業のアスベスト問題」
澤田鉄平 (桃山学院大学 経済学部准教授 | 専門分野:産業論・技術論)

皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

■桃山学院大学の紹介

桃山学院大学は、1884 年に英国国教会の流れを汲む英学校をルーツとして、1959 年に開学し、2024 年には学院創立 140 周年、大学開学 65 周年を迎えました。

課題解決型授業の先駆者的学びのあるビジネスデザイン学部(大阪府大阪市)に代表される実践的な学びに加えて、国際体験プログラムや地域連携、ボランティア等課外活動プログラムも充実しています。26 の国と地域、64 の大学との協定を前提とした、どの学部の学生でも参加できる 86 のプログラムを海外・国内で展開しています。

2025 年には、桃山学院教育大学と合流し、桃山学院大学に「人間教育学部」を開設。2026 年4月には、初の理系学部となる「工学部※」の設置計画を進めています。※仮称・設置構想中

大学所在地:大阪府和泉市、大阪府大阪市

学長:中野 瑞彦

創設:1959 年

学生数:約 7,000 名(2024 年 5 月)

【桃山学院大学 Web サイト】

<https://www.andrew.ac.jp/>

以 上

【本企画に関するお問い合わせ先】

0725-92-7062(学部事務室)

【本件広報に関する問合せ】〒594-1198 大阪府和泉市まなび野 1-1 桃山学院大学 入試・広報課 (脇・大川)
TEL 0725-54-3245 FAX 0725-54-3204 /E-mail koho09@andrew.ac.jp



第3回 桃山経済研究会 現代経済と 産業の諸論点

参加費
無料
(申込不要)

桃山経済研究会は、桃山学院大学経済学部が主体となり、学内外との研究交流を通じて、研究・教育活動の活性化をはかることを目的として活動しています。

第3回となる今回は、「現代経済と産業」をテーマに、金融政策や産業と公害に関わる諸問題を議論します。

第1報告では、金融政策に関する論点を理論と現実経済の橋渡しを通じて概観します。

ケインズ理論から最先端の理論の流れを整理し、現実の金融政策について理解を深めることを目的とします。

第2報告では、アスベスト問題に注目します。アスベストによる主な被害は生産過程において生じますが、アスベスト自体が材料であるため、生産分業を通じて多様な産業で被害を拡大させます。

今回の報告では、産業の中でも国際市場で競争力を発揮した日本造船業を検討します。



2025年
3月19日(水)
10:00～12:15 (開場 9:30)

対象

地域の方々・高校教員・生徒(高校生・中学生)など
どなたでもご参加いただけます。

会場

桃山学院大学和泉キャンパス2号館
ハイビジョンシアター(2-301 教室)

プログラム

- 趣旨説明(10:00～10:05) 司会 山川俊和(桃山学院大学 経済学部教授)
- 第1報告(10:05～11:05)
「マクロ金融政策分析の変遷：理論と現実」
井田大輔(桃山学院大学 経済学部教授 | 専門分野：金融政策・金融論)
- 休憩(10分)
- 第2報告(11:15～12:15)
「造船業のアスベスト問題」
澤田鉄平(桃山学院大学 経済学部准教授 | 専門分野：産業論・技術論)

ACCESS

[和泉キャンパス]へのルート

- 泉北高速鉄道「和泉中央駅」から徒歩で約12分



桃山学院大学
St. Andrew's University

お問合せ先

〒594-1198 大阪府和泉市まなび野 1-1
TEL: 0725-92-7062(学部事務室)

※土日祝を除く。別途休業日を設ける場合もございます。ご了承ください。